学校経営ビジョン　令和７年度

百合台小学校学校経営の基本構想図

市川市教育振興計画（第４期）

人をつなぐ未来へつなぐ市川の教育

基本方針	４つの PROJECT
Ⅰ子どもたち一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進	Ⅰ　子どもの可能性を育てる
Ⅱ 学びの質の向上と学びの保障の実現	２　子どものためにつなげる
Ⅲ ともに支え合う学びの環境整備	３　すべての子どもに

百合台小学校　教育の目的

本校の教育は、人間形成の基本である「知」・「徳」・「体」の調和のとれた発達を図り、未来へ向かって社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもの育成を期して行う。

児童の実態

・明るく、素直で学校生活を楽しんでいる。
・概ね落ち着いた学習態度が身に付いている。
・国語、算数ともに学力の定着に課題がある。
・考えは持っていても表現することに慣れていない。

地域の実態

・代々この土地に住んでいる住民と、新しい住民とが混在している。
・地域や保護者が学校に対して協力的な方が多い。
・起伏に富んだ土地で坂道や細い路地が多い。通学路は道幅が狭く、交通量が多い。

１　学校教育目標

かしこく　やさしく　たくましく生きる子どもの育成

「人と関わる力を育てる教育活動の推進」

２　経営方針

みんなのよさをみんなでつなぐ、楽しい学校

１　自ら学び、思考し、表現する力の育成
２　互いを認め合う人間関係の構築
３　体力向上と食や健康に関する指導
４　保護者・地域から信頼される学校づくり

３　めざす子ども像

ゆめをもつ子　りかいし合える子　たくましい子　いきいきと学ぶ子

４　経営の重点

かしこく
「自ら学び、思考し、表現する力の育成」

①言語能力の育成
・朝学習の活用
・図書館の学習センターとしての機能の充実
・生徒指導の機能を生かした話し合い活動の充実
②学びスタイルの充実
・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
・少人数指導、教科担任制の充実
・体験学習の計画的な推進
③探究的な学びの推進
・ラーニングマウンテンの活用
・表現の場の充実
・自主的な家庭学習の励行
・外部人材の活用
④ICT 機器活用の促進
・タブレットの多様な場面での活用
・児童一人一人に応じた学び方の実現

やさしく
「互いを認め合う人間関係の構築」

①人と関わる力の向上
・相手を尊重した言葉遣い、挨拶の励行
・異学年交流の推進（幼小中高連携含む）
・ピアサポート教育の充実
②多様性を受け入れる豊かな心の育成
・道徳教育、人権（福祉）教育の推進
・特別支援教育の充実
③安心感のある居場所づくり
・校内教育支援センターの運用
・不登校対策会議の実施」
・教育相談の充実
・いじめの未然防止、早期発見、早期対応
④読書活動の充実
・隙間時間の読書習慣づくり
・読み聞かせの充実

たくましく
「体力向上と食や健康に関する指導の充実」

①体力の向上
・正課体育と日常的な体力づくりの充実（正課体育まとめ取り、すこやかタイムの活用）
②望ましい生活習慣の確立
・ヘルシースクールの推進
・食育の充実
・日常的な衛生習慣の定着（手洗い・うがい・換気など）
③安全に対する意識の高揚
・危険予知能力、危機回避能力の育成
④学校事故の防止
・適切な施設管理
・適切なアレルギー対応、感染症対応
・「百合台っ子の一日」の徹底

「保護者・地域から信頼される学校づくり」
「多様な教育ニーズへの対応」

①保護者・地域の方との積極的なコミュケーションと連携
②学校評価の活用
③保護者・地域の方との連携で守る子どもの安全
④豊かな教育活動のための地域の教育力の活用
⑤キャリア教育、環境教育、国際理解教育、伝統文化に関する教育の充実

学校運営協議会
地域学校協働本部
防災拠点連絡協議会
公民館、コミュニティクラブ
PTA、地域支援者
教育センター・児童相談所・子育て支援課等
自治会・子ども会

９年間を通しての子どもたちの育成

第三中学校との連携の強化
・ブロック研修会の充実　・合同引き渡し訓練の実施　・学びや育ちの連続性　・イエロー（オレンジ）リボン運動　等